

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点目標】

『学び合い高め合う子どもの育成』

〔笑顔!〕〔習慣!〕〔学び合い!〕

TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489

ふるさと江差を思う冬休みに

校長 白川 清久

聞き慣れたかけ声がテレビから流れてきた。嵐の大野君が出演する某ビール会社のCMに、祭りの半てんを着た江差の若い衆が出ていることは、子どもたちの間でも大いに話題になった。また、このところ、江差追分を取り上げたドキュメンタリー番組や木古内、松前、江差を回る旅番組などが放送され、江差の景観や伝統文化が取り上げられていることを嬉しく思う。

6年生の「チャレンジ5」(総合)のゲストティーチャーに照井町長が来校され、子どもたちとふれ合いながら、「江差の将来」を考える学習に多くの示唆を与えていただいた。

驚いたのは、話をする前に子どもたちとコミュニケーションを取りたいとの理由から、教室で一緒に給食をとり、昼休みや掃除まで行動を共にしていただいたことだ。

「ふるさと江差」を好きになり「ふるさと江差」を誇りに思う教育は、江差を愛するたくさんの大人の方々に支えられ、子どもたちの心に根付いていく。

今年もまた4月からの教育活動について保護者アンケートを実施させていただいた。結果報告は年明けを予定しているが、印象に残った記述を紹介したい。

- 「子どもの自信がなく、心配していたのですが、ちょっとしたことで努力を評価してくれ少しずつ自信をつけることができています。」
- 「『かけはし』などで普段の生活や活動内容がとてもわかりやすく伝わっています。先生方のチームワークのよさは、入学当初から感じられます。」
- 「困ったことがあって相談すると、真剣に話を聞いてくれて、一生懸命解決に努めてくれるので、信頼しています。」
- 「(担任の先生は)何より子どもが大好きなので、親としても嬉しいです…(後略)」

こういった評価をいただけることは、私たち教員にとって最高の宝物となる。もちろんまだまだ至らないところや改善が必要なこともたくさんあるだろう。しかしながら、こういったよさを見つけていただける保護者のみなさんの温かい目があると、より一層の努力をしようという教師としての生き甲斐につながるのである。

また、一方では、

- 「体力作りの指導として、具体的にどんな指導をしているのか見えて来ません。」
- 「学力のみにこだわらず、社会の中での生き方や人へのやさしさ、思いやりのある子どもに育ていくための日常の指導や学校行事にきめ細かく気を配ってほしい。」

など、学校の更なる取組や実践に期待する声もまた、大変ありがたい。「記名式」なので本音を書きづらいのでは、という声もあるが、保護者のみなさんと教職員が協力し、子どもたちのためによりよい学校を目指そうとする「ふり返し」の場が「匿名」になってはいけないという考えから記名式とさせていただいている。反省し、改善し、実践し続ける学校を共に創り上げていただくためにも、「透明性」を大切にしたいと思う。

「たば風南小」が子どもたちの幸せな原風景となるように、今後ともさらなるご理解とご協力をお願い致します。どうぞよいお年をお迎えください。



照井町長と一緒にふるさと江差の学習



6年生が「考えよう江差の将来を」の学習で、照井町長から直接お話を伺うことができました。「古くて新しい町 江差への挑戦」として、「日本で最も美しい村連盟への登録」や「日本遺産を目指していること」、多くの人（海外の人にも）に江差の魅力を感じてもらうための工夫について考える機会となりました。ありがとうございました。



今年の南小フェスティバルは
 ○まとあて・ものづくり
 ○しゃてき
 ○一発でそろえるGO5!GO
 ○トントントンモグラトン
 ○しゃくねつスポーツレース
 ○ラビリンス(迷路)
 があり、どのコーナーも賑わい、笑顔があふれていました。

南小フェスティバル



移動図書(かもめ号)が来た!



かもめ号には本がたくさんあり、「もう読んでいいのかな。」「怖い本を借りるんだ!」と読んでみたい本を選んでいました。

【江差町青少年健全育成会議・江差町内小中5校・江差町教育委員会】

みんなで育てる「えさしっ子」運動

- ㊦がおであいさつ いい気分
- ㊧わやか習慣 早寝早起き朝ご飯
- ㊨っかりかり守る
- ゲームとスマホの時間とルール



6年生が1年生にペープサート劇を披露



台本は国語の学習で考え、練習をしました。ペープサート劇を通して、1年生に「友だちを大切に」というメッセージを伝えました。

「いじめ」について考え、気づき、防止する!

本校85名の児童は、お互いをよく知っていてアットホームな雰囲気があります。しかし、その一方で日常の何気ない言動や悪ふざけの中には、辛く感じられることもあり、人によっては悩みになってしまうこともあります。

学校では、子どもたちの様子について常に話題にし、いじめの未然防止を大切にしたい指導に取り組んでいます。

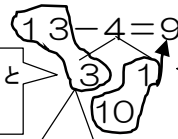
多数の参観ありがとうございました。

お子様の様子はいかがだったでしょうか。どの学級も、落ち着いた雰囲気の中、自分で考えたり、ペアやグループになって相談したり、発表したりしながら学習を進めていました。授業の一コマをご紹介します。



1年算数は、 $13-4=9$ となる計算の仕方を考えました。

はじめに4を1と3に分けます。



最後に $10-1$ を計算します。答えは9になります。

次に $13-3$ の計算をします。

今までとは少し違った「ひきひさくせん」の仕方を学習しました。



2年道徳は、「みんなとともに」の学習でした。はじめにペアになって、南小の校章を考え、ホワイトボードに書きました。校章中心のかもめは児童を表していることなど、デザインが表している意味を知り、校章に込められた願いを学びました。



3年総合は、「いにしえ街道PR大使発表会」でした。イメージビデオが流れる中、たすきをかけ、PR大使として見学してきた場所についてまとめたことを発表しました。お勧め大福の一品紹介等もあり、PR大使になりきって、発表することができました。



4年理科は、ものの温まり方でした。ピーカーの底を端から温めるとどうなるかの実験です。「水は上から温まる」など予想が出ていました。温度が上がると青色からピンク色に変わる液体を使って、温まっていく様子を観察し、プリントにまとめていきました。



5年家庭は、食べて元気にとということで、班毎にメニューを考えました。「朝食を食べなかったらどうなるだろう。」の問いかけに、「集中力が欠ける」などの発言がありました。メニューを考えながら、栄養のバランスの大切さを学びました。



6年算数は、関係を見つけるという内容でした。左図のように正三角形を並べていき、21段目には何枚必要になるかを考えました。「全部書き出してみる」「法則を考えてみた」とそれぞれの考えを紹介し、関係性を見つけることの大切さを学びました。